

**製品名: コネキシン 40 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09238**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	39kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GJA5
別名	GJA5; Gap junction alpha-5 protein; Connexin-40; Cx40
遺伝子 ID	2702.0
SwissProt ID	P36382
免疫原	抗血清はヒト GJA5 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

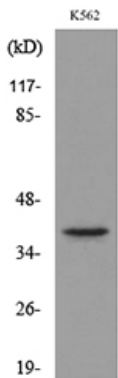
**背景**

この遺伝子はコネキシン遺伝子ファミリーのメンバーです。コードされているタンパク質はギャップジャンクションの構成要素で

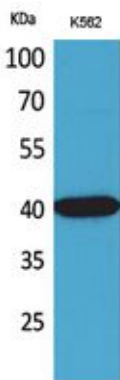
す。ギャップジャンクションは、細胞間チャンネルの配列から構成され、低分子量物質の細胞間拡散経路を提供します。この遺伝子の変異は心房細動と関連している可能性があります。同じアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患: GJA5 の欠陥は特発性心房細動の原因です [MIM:108770]。心房細動 (AF) は最も一般的な不整脈であり、心房の急速かつ不規則な活性化を特徴とする。機能: ギャップジャンクションは、コネクソンと呼ばれる膜貫通チャンネルが密集したクラスターから構成され、低分子量物質が細胞から隣接する細胞へと拡散する。類似性: コネキシンファミリーに属する。α 型 (グループ II) サブファミリー。サブユニット: コネクソンはコネキシンの六量体から構成される。

## 研究分野

## 画像データ



GJA5 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



コネキシン 40 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。